

(農家における記録の様式〔乳肉複合〕)

様式 2

平成 年度 家畜排せつ物の発生量等に関する記録

(記入日：平成 年 月 日)

1 年間の家畜排せつ物の発生量 (単位：t/年)

種類	平均的な飼養頭数 (頭)	1頭当たり排せつ物量		1年当たり排せつ物量		
		ふん	尿	ふん (×)	尿 (×)	合計 (+)
搾乳牛		16.6	4.9			
乾乳牛		10.8	2.2			
未経産牛		10.8	2.2			
育成牛		6.5	2.4			
肉用種 2歳未満		6.5	2.4			
肉用種 2歳以上		7.3	2.4			
乳用牛		6.6	2.6			
合計						

注) 平均的な飼養頭数は、2月1日現在の頭数又は当該年と前年の2月1日現在の平均頭数等を用いる。

2 処理の方法及び処理の方法別の数量

処 理 方 法	割 合	
	ふん	尿
自家処理し、自己の経営内で利用	割	割
自家又は経営外で処理し、経営外で利用	割	割
浄化処理施設で処理	割	割
焼却施設で処理	割	割
その他 () ()	割 割	割 割
合計	10割	10割

注1) は、たい肥センター等の共同処理施設、耕種農家等に譲渡したものについて記入。

注2) ふん尿混合で処理を行っている場合は、固形物として処理している場合はふん、液状物として処理している場合は尿に記入する。

注3) 割合は、過去1年間の処理方法に基づいて記入する。

管理方法の基準の関する施設の点検表については乳用牛用に記載される表と同じ。
(次頁参照)

管理方法の基準に関する施設の点検表

点検月日	平成 年 月 日 ()	点検対象施設	
点検箇所			
点検結果			
修繕の記録 平成 年 月 日 修繕部分及び内容			
平成 年 月 日 修繕部分及び内容			